

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			天井から吊るす医療用カーテンを設置し、個別に支援を実施する幅が広がった。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		運営を行うために必要な人員は揃っているが、職員の体調不調時等に対応するためにはまだ不十分。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			入口にスロープを設置しているが、斜面が急であったり、バギーが通りには幅が狭い。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクルに広く職員が参画しているか	○			業務終了後、記録を取って職員間で共有しているが、非常勤職員も含めた共有が課題。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			適宜実施し、活用している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて、公表している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		保護者からアンケートを取り、改善できるように努めているが、十分な量のアンケートを回収できていない。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年度初めに職員研修会を実施したり、地域で開かれる講習会等に参加している。
適切な支援	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			半年ごとに計画とフィードバックを実施し、利用者のニーズに添った計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			利用者が外部機関から受けた結果を面談等の際に共有することはあるが、当施設内で実施したことはない。今後必要となる場合は使用を検討する。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			療育時間外に休日運営に向けて製作の準備や外出の企画をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		可能な限り同じ活動にならず、各利用児が均等に体験できるように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		宿題支援、制作、外出などの活動を運営時期に応じて設定している。

の 提 供	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		子どもに応じた特別支援計画を作成し、実施している他、外出や地域交流等の集団活動を実施している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		送迎、役割分担、スケジュール表を作成、活用し、業務開始前に打ち合わせしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	送迎が遅くなってしまう日や非常勤とは退勤時間が異なる日が多いため、必ずしも行えていない。非常勤を含めた職員会を検討している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎回活動後に記録をとり、職員間で状況共有している。

関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画見直しの必要性を判断しているか	○		半年ごとにモニタリングを行う機会を設け、必要に応じて支援計画を見直している。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○	宿題や製作に取り組み、自分でできた達成感を共に味わうように心がけている。また、日々の日直等の役割を実行することで学校生活への自信を養っている。地域の図書館や美術館へ外出しに行くこともあるが、今後より活動範囲を広めていくことが課題となっている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○		児発管をはじめ、その子どもの支援に最も適した有資格者が複数人で参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○	連絡ノートを活用し、学校や保護者を通じて情報交換を行っているが、急な下校時刻の変更などの連絡が届かず、送迎に支障をきたすことがあった。学校側に利用者の送迎時間をまとめたお便りを渡す等の工夫をしている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、主治医等と連絡体制を整えているか	○		利用開始前に主治医から指示書をいただき、いつでも連絡が取れるようにしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		担当の職員から利用児に関する情報を直接話したり書類を通して情報共有を行い、スムーズに受け入れることができた。
㉔	放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、支援内容等の情報を提供する等しているか		○	現時点では移行する利用児がいないが、今後体制を整えていく。	

者との連携	②⑤	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		各地域の相談支援や児童相談所によるケース検討会や当施設に訪れていただいた際に利用児についての情報を得ている。
	②⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	図書館や買い物学習を通して地域交流の機会を頻繁に作っているが、直接的に交流する機会は少なく、満足されていない利用者もいる。今後活動の幅を広げていく必要がある。
	②⑦	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○		案内が届いた際は積極的に参加している。
	②⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡ノートや送迎の際に学校での様子も含め子どもの1日の状況を伝えるようにしている。

	②⑨	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	半年ごとの面談等で保護者から話を伺い、助言する場合もあるが、技術的な支援は行っているわけではない。
保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約の際に重要事項説明書を配布し、口頭での説明も行っている。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		面談や連絡ノートを通じて、適宜行っている。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	法人で実施される保護者会等がある時は、保護者が活動しやすいように利用児を受け入れたり、送迎時間を調整する等をしているが、一部の利用者に限られている。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		連絡があった際、ただちに職員間で情報を共有し、対応するようにしている。また、ヒヤリハットを作成し、職員間でも問題を共有できるようにしている。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		法人による会報や、長期休暇期間の活動日程、連絡先等のお便りを配布している。
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○		匿名性を心がけ、記録、管理をしている。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもや保護者に伝わりやすい資料作りや迅速な電話連絡を心がけている。言葉が話せない利用児には日常的に使用しているマカトン等を共有し、意思疎通している。

	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	必要に応じて今後企画していく必要がある。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	資料を作成し、配布を行っているが、保護者には十分に伝わっていない。今後改めて周知できるように工夫する必要がある。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			○	年に数回避難訓練を実施しているが、療育中に行うには時間がなく、課題が多い。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修への参加や、資料を読み合わせている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束が必要な利用児はいないが、利用契約の際に重要事項として資料と共に説明し、保護者から同意を得ている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			対象の利用児がいらないが、医療ケア児も含め、医師の指示書に基づいた支援をしている。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットの作成による職員間の共有や職員会で対応策を検討するようにしている。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえ ない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10			
	②	送り迎えの時間等、送迎サービスに満足しているか	9	1		時間が通常より遅くなったりして心配してしまうので、一言教えていただきたい。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮がなされているか	9	1		開所当初、出入り口のスロープが少し床面弱そうに思った覚えがあります。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析し、放課後等デイサービス計画が作成されているか	10			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9	1		
	⑥	地域との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5		
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10			
	⑩	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			
	⑪	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1		
	⑫	個人情報に十分注意しているか	10			
非常時等の対応	⑬	活動の内容、子どもの様子を記した連絡ノートの内容に満足しているか	10			
	⑭	緊急連絡が必要な際、施設或いは保護者へ連絡が取れるようになっているか	10			急な予定変更の際、当日に電話が繋がらないことがある。
満足	⑮	台風や大雪等、緊急時の対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	2		もう一度、確認したいです。
	⑯	事業所の支援に満足しているか	9	1		

度	㊦ 子どもは通所を楽しみにしているか	9	1		
---	--------------------	---	---	--	--